

Health Care Monthly Monitor

ヘルスケア・インサイト、イノベーションとインパクト

株式市場は4月中、高値更新を繰り 返しました。 市場インサイト

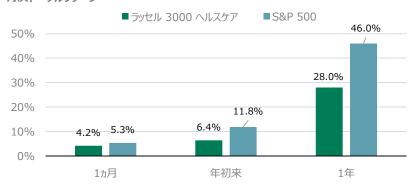
株式市場は4月も引き続き堅調で、月中に高値を繰り返し更新しました。ワクチンの普及が 進み堅調な景気回復の兆しが見られ、現行の財政および金融支援策の継続、良好な企業 業績など、2021年のトレンドの多くが持続していることを反映しています。

ヘルスケアセクターのリターンは良好でしたが、市場全体に対しては後れを取りました。また、ヘルスケアセクターの中でも製薬とバイオテクノロジーのサブセクターのリターンはプラスながらも他のサブセクターのリターンに劣後しました。新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のワクチンを製造している会社以外の製薬会社は、予想を下回る企業業績を発表しました。ここ数カ月パフォーマンスが振るわなかったバイオテクノロジーは、4月も小幅高に留まりました。さらに、米国食品医薬品局(FDA)が、開発中の様々な医薬品の承認を拒否する、あるいは遅らせる決定をしたことが業界を圧迫しています。この様にバイオテクノロジー関連企業の株価パフォーマンスは不振でしたが、強力な成長の可能性と、人類にとり最も深刻な難病に対する治療法を発見する能力を備えた極めて革新的な企業であると、私達は考えています。

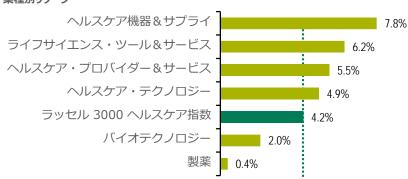
一方、ヘルスケア機器&サプライのサブセクターは最も高いリターンとなりました。同サブセクターの企業の多くは、パンデミック中に延期されていた医療処置が再開されるとの期待を背景に株価が上昇しました。

パフォーマンス・スナップショット

月次トータルリターン



業種別リターン



パンデミック中に延期されていた医療処置が再開される期待を背景に、多くの 医療機器会社が上昇しました。

2021年4月1日から2021年4月30日のデータ

出所: FactSet

一年を超える期間のリターンは年率表示です。

国連の 持続可能な 開発目標 (SDGs)



「健全な生活を確保し、あらゆる世代の健康を促進する」

インパクト・テーマ



癌を含む疾病の革新的な 治療法



医薬品とサービスへの アクセス



医療費削減の新しい ソリューション



機器、サービス、ソフトウェア の生産性向上

持続可能な開発目標 (SDGs) は、国連総会によって設定された17のグローバル目標です。業界および政府のリーダーからなるグローバルチームによって開発され、193の加盟国すべてによって採用されました。SDGsには、世界で最も差し迫った問題のいくつかを2030年までに解決することを目指した17の目標と169のターゲットが含まれます。目標には、貧困の撲滅、環境資源への取り組み、ジェンダーと所得の平等の達成が含まれます。

環境、社会、ガバナンス(ESG)戦略をとることやESG銘柄に 焦点をあてることにより、ボートフォリオの投資機会が制限される 可能性があります。このため、ESG投資を重視していない他の ポートフォリオと比較して、パフォーマンスが劣ったり異なったりす る可能性があります。また、ESG投資に焦点をあてたボートフォ リオは、市場全体やESG基準のスクリーニングのない保有資産 とは異なる証券やセクターに投資することがあります。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)ワクチンの進捗と課題

4月30日時点で、世界中で1億5千万人以上が新型コロナウイルス感染症に苦しんでいます。 北米と欧州では、恐らくワクチンの普及が進んだおかげで、新規症例数が減少しています。しか し、インドを始めとする多くのアジア諸国では新規症例数が急増しています。!

このようなアジア諸国等での感染者数の増加傾向は、ワクチン接種の普及に格差があることを反映しています。世界中で保健当局は11億回以上のワクチンを接種してきました。中国と米国はそれぞれ約2億5千万回、インドでは1億5千万回以上の接種が行われました。2 しかしインドの13億5千万人の人口に対する接種比率としては、完全にワクチンを受けたのは人口の10%未満となっています。3 さらにインドでは、以前ブラジルで感染者数の急増をもたらしたとされる変異株に似た、特に感染力の強い変異株が猛威を振るっているようです。4

足元のワクチンの更なる普及はウイルスの封じ込めに大きな効果をもたらすと予想されますが、より公平なワクチンの普及という点では更なる課題が残っています。

延期された医療処置の再開

多くの先進諸国で新型コロナウイルスの蔓延が鈍化するに伴い、延期されていた医療処置が再開されることが予想されます。5 このような医療処置の多くが手術支援ロボットによって行われるようになるでしょう。2020年の調査によれば、米国で行われた手術のうち、支援ロボットによる手術は2012年から2018年にかけて全体のおよそ1%から15%に増加し、今後も米国内外で急速に増加する見通しです。6

患者にも医療関係者にも大きなメリットがあるため、このような手術が急増しています。従来の 手術よりも一般に侵襲性が低いため、回復が早まる、入院時間が短縮される、出血が少ない、 感染症のリスクが低下、などの利点があります。これらのロボットシステムは驚異的に効率性を高 め、患者の回復に有意義なインパクトと改善をもたらします。

注目銘柄: ストライカー

ストライカーは、メイコー(MAKO)ロボット・プラットフォームを用いた整形外科手術において大きな市場シェアをもつ革新的な医療機器メーカーです。同社のイノベーションに対する強いコミットメントは潤沢な研究開発予算に反映されており、新製品開発と既存ロボットデバイスの幅広い応用につながっています。

このようなアプローチは、同社が、社会的インパクトの目標である「疾病の革新的な治療法」に 沿った企業であることを意味します。これに加えて、同社は先進国と新興国市場の両方で、 人々に対する医療機器へのアクセス向上にも努めていると私達は考えます。これは、ストライカーがインド・英国衛生研究所のメディシティ・プログラムと提携し、インドの患者が手頃な価格の人工関節置換術を利用できるようにしていることで証明されていると言えます。さらに、私達の環境、社会、ガバナンス(ESG)チームは、同社株式の評価とリスク評価を行い、同社のESGの質をポジティブかつ安定的と評価しています。

出所·

- 1 "Covid map: Coronavirus cases, deaths, vaccinations by country," BBC News, May 4, 2021.
- 2 Ibid.
- 3 Krishna Das, "India's vaccinations plummet as coronavirus infections soar," Reuters, May 4, 2021.
- 4 Veronica Hackethal, M.D., MSc, "India's COVID-19 Variant: What We Know So Far," MedPage Today, April 29, 2021.
- 5 Nick Paul Taylor, "Analysts tip surgeries to rebound. Rising COVID-19 cases threaten these forecasts," MedTech Dive, March 30, 2021.
- 6 Kyle H. Sheetz, M.D., MSc, Jake Claflin, BS, and Justin B. Dimick, M.D., M.P.H., "Trends in the Adoption of Robotic Surgery for Common Surgical Procedures," JAMA Network Open, no. 3 (January 3, 2020).

著者



Michael Li, Ph.D. シニア・ポートフォリオ・ マネジャー

アメリカン・センチュリー・インベストメンツのVP及びシニア・ポートフォリオ・マネジャー。2002年に同社入社。それ以前は科学者及びプロジェクト・マネジャーとしてPharmaceutical Research Institute of Bristol-Myers Squibb Co. に勤務し、FDAに研究用新薬の申請を行うなど、医薬品発見から開発まで、研究者をサポートする多機能チームの管理に従事した。中国科学技術大学で材料科学及びエンジニアリングの学士号取得、ペンシルベニア大学ウォートンスクールで経営学修士号、ミシガン大学で化学Ph.D.を取得。



Henry He, CFA ポートフォリオ・マネジャー

アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオ・マネジャー。前職はBNP Paribas Investment Partnersのシニア・エクイティ・リサーチ・アナリスト、及びポートフォリオ・マネジャーとしてヘルスケア及びバイオテクノロジーセクターの運用を担当。ハーバード大学で経済学士号取得。CFA®チャーターホルダー。



Kevin Lewis, CFA, CAIA

シニア・クライアント・
ポートフォリオ・マネジャー

投資家を支援し、グローバルグロース株式市場に関するインサイトと展望を提供する。また、アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオ運用チームを代表して同社のグロース株投資哲学、投資プロセス、及びパフォーマンスを提供する。バージニア・テックでビジネス学士号取得。CFA®チャーターホルダー及びCAIA®チャーターホルダー。

過去のパフォーマンスは将来の投資成果を保証するものではありません。

ここに表明される意見は、アメリカン・センチュリー・インベストメンツの意見であり、アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオの将来のパフォーマンスを保証するものではありません。この情報は参考情報の提供のみを目的としており、投資アドバイスを目的としたものではありません。特定の有価証券への言及は、説明目的のためのみであり、有価証券の購入または売却の推奨を意図したものではありません。提示された意見及び予想は当社の判断とその他のポートフォリオ・データを含んでおり、予告なしに変更されることがあります。

この情報は、個人的な推奨あるいは信任アドバイスを意図したものではなく、投資や会計、法律、税務アドバイスの判断に用いられるべきではありません。

日本の投資家向け: この資料は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載されているいかなる有価証券やアドバイス、サービス、投資戦略、プロダクトの売買の勧誘を目的としたものではありません。この資料は米国外のリテール投資家を対象としています。この文書の内容は規制当局によって審査されていません。American Century Investment Management, Inc. は日本で登録されていません。

American Century Investment Management (Asia Pacific), Limitedは証券先物委員会(「SFC」)のタイプ 1 およびタイプ 4 の登録を保持しています。American Century Investment Management, Inc.はSFCに登録されていません。

American Century Investments ®

4500 Main Street Kansas City, MO 64111 1-866-628-8826

2 Ice House Street Hong Kong +852 3405 2600 330 Madison Avenue New York, NY 10017 1-866-628-8826

12 Henrietta Street London, WC2E 8LH +44 20 7024 7080 1665 Charleston Road Mountain View, CA 94043 1-866-628-8826

1 Farrer Place Sydney, NSW 2000 +61 2 8823 3403 2121 Rosecrans Avenue El Segundo, CA 90245 1-866-628-8826

Taunusanlage 8 60329 Frankfurt, Germany +49 69 8088 5501

【野村アセットマネジメントからのお知らせ】

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし 投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や 為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。したがって投資家の 皆様のご投資された金額を下回り損失が生じることがあります。なお、投資信託は 預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種 類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質 が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締 結前交付書面をよくご覧下さい。

■投資信託に係る費用について

2021年5月現在

ご購入時手数料 《上限3.85%(税込み)》	投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。投資信託によっては、換金時(および償還時)に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。
運用管理費用(信託報酬) 《上限2.222%(税込み)》	投資家がその投資信託を保有する期間に応じてかかる費用です。委託会社は 運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販 売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等と して、それぞれ按分して受け取ります。 *一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があり ます。 *ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投 資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
信託財産留保額 《上限0.5%》	投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって 信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられて います。
その他の費用	上記の他に、「組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧下さい。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、 ご自身でご判断下さい。

野村アセットマネジメント

商 号:野村アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号 加入協会:一般社団法人投資信託協会/

一般社団法人日本投資顧問業協会/

一般社団法人第二種金融商品取引業協会